

文京区学生と創るアグリノベーション事業 令和4年度 成果報告会

輝く玉山地域の明日をめざして

日時 令和5年2月14日（火）14時から17時30分まで（13時30分開場）

場所 渋民文化会館 姫神ホール（盛岡市渋民字鶴塚55番地）

文京区内にある4大学が、これまでの調査活動を発表する成果報告会を開催します。
各大学の調査テーマ等については、裏面をご覧ください。

<参加大学（50音順・敬称略）>

跡見学園女子大学、拓殖大学、東京大学、東洋大学

<成果報告会のスケジュール>

13時30分 開場

14時00分 開会

14時20分～ 各大学による成果報告（各大学40分（うち質疑応答10分）の発表時間）

17時30分 閉会

<注意事項>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒及び検温に御協力をお願いいたします。

<お申込書> 申込締切：令和5年2月7日（火）17時まで

団体名： 役職：

参加者氏名： 氏名フリガナ：

電話番号： メールアドレス：

FAX:019-601-5349 またはメール:tm.sangyou@city.morioka.iwate.jp 宛にお申込書を送付ください

お問い合わせ先：盛岡市玉山総合事務所産業振興課 電話：019-683-3852（電話申込も可能です。）

<個人情報の利用について> 本報告会のお申込においてご提供いただく個人情報を以下の範囲内で利用します。

(1)利用する個人情報の項目:上記申込記載内容 (2)利用者:盛岡市 (3)利用目的:本報告会運営及び成果共有のため (4)共同利用について責任を有する者:盛岡市

【文京区学生と創るアグリノベーション事業とは？】

平成31年2月に東京都文京区と本市とが締結した友好都市提携を契機に、区内4つの大学と連携し、フィールドワーク等の調査・連携活動を通じた当市玉山地域の農業資源の掘り起こしと大学の知見を活かした農業の発展を目的とした産学官連携事業です。

令和3年度から令和5年度までの3年間を事業実施期間とし、中間年度となる今年度は、引き続き調査テーマに基づき、各大学による現地調査を実施したところです。

今回の成果報告会は、学生より地域の皆様へ現時点の調査状況や最終年度の活動の展望について御報告することを目的として開催するものです。

【各大学の調査活動紹介】

<跡見学園女子大学>



【調査テーマ】

地域コミュニティデザインの視点から見た、「もりおか短角牛」の現状と振興策の検討

【参加学部】

観光コミュニティ学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- ・玉山地域でのフィールドワーク（R4.8月～9月）
- ・地元住民の認知度向上を図ったもりおか短角牛モニターツアーを開催
- ・首都圏への訴求を狙い、いわて銀河プラザでのPRイベントを開催

<拓殖大学>



【調査テーマ】

雁喰豆（黒平豆）の生産から販売まで一連の工程における課題解決に向けた取組の推進

【参加学部】

商学部・工学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- ・玉山地域でのフィールドワーク（R4.6月～12月）
- ・玉山総合事務所への環境センサー設置
- ・AIによる雁喰豆の自動選別に関する調査
- ・雁喰豆生産者へのヒアリング
- ・雁喰豆煮豆・新パッケージ案の企画と提案

<東京大学>



【調査テーマ】

農業課題分析と振興策の検討

（日本型直接支払制度の現状分析と振興策の検討、大規模水田経営体における農業経営情報システムを用いた情報管理）

【参加学部】

農学部（卒業論文単位で参加）

【主な調査活動】

- ・玉山地域でのフィールドワーク（R4.4月～12月）
- ・関係者へのヒアリング調査

<東洋大学>



【調査テーマ】

新規就農の農業経営体から見る、多角化経営の分析と将来展望について

【参加学部】

経済学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- ・玉山地域でのフィールドワーク（R4.7月～9月）
- ・イチゴのレシピコンテスト開催（川村商店様の協力により、最優秀作品を商品化・販売）
- ・新規就農者（いちご生産者）へのヒアリング